

平成 27 年度 事業 報告

自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日

公益財団法人 人工知能研究振興財団

平成 27 年度の我が国経済をみると、消費増税に伴う反動減が一巡し、弱さもみられるが、回復に向かうことが期待されたが、金融市場の不安定な動きや中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気の減速などにより、回復基調あるものの、足踏み状態で推移した 1 年であった。

こうした中で、当財団を取り巻く環境は、低金利の中での厳しい財政運営を余儀なくされている状況ではあるが、設立趣旨に基づき人工知能の研究の振興と産業での利活用の促進を図るため、その事業環境整備として、社会的認知度も高まり、税制上の優遇措置も受けられることなどから、一般財団法人から公益財団法人へ移行することとし、昨年 6 月に、理事会・評議員会の「移行決議」を頂き、昨年 11 月に内閣府に「公益認定申請書」を提出し、本年 3 月 29 日付けで内閣総理大臣の「公益認定」を受けた。

これにより、平成 28 年 4 月 1 日付けをもって、一般財団法人から公益財団法人となり、法人名称を「公益財団法人 人工知能研究振興財団」に変更する運びとなった。

これを機に、設立当初から実施している研究助成事業の継続的实施に加えて、研究促進支援のため、人工知能の研究者及び研究機関等とのネットワークを構築するなどして、皆様のニーズに対応した相談・助言事業等の充実に務めていくこととしている。

I. 事業の概要

平成 27 年度の事業計画に基づき、次の事業を行った。

1. 人工知能の研究に対する助成事業

(1) 人工知能研究助成金の交付

① 研究対象分野

- ・人工知能に関する調査、研究及び開発
- ・人工知能関連技術の高度化に関する研究

② 募集期間 平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日

③ 審査委員 福村晃夫 名古屋大学・中京大学名誉教授 ほか 9 名

④ 審査委員会 第 1 回審査委員会 平成 27 年 4 月 24 日

第 2 回審査委員会 平成 27 年 10 月 7 日

第 3 回審査委員会 平成 27 年 11 月 13 日

⑤ 助成金の総額 500 万円

内 訳	応 募		助 成	
	件 数	要望額 (万円)	件 数	助成額 (万円)
大 学	38	3,541	9	450
企 業	1	300	1	50
合 計	39	3,841	10	500

⑥ 研究助成金交付先・研究テーマ及び助成金額 (別紙)

2. 人工知能に関する講演会、シンポジウム、セミナー等の開催事業

以下について、関係機関とも連携・協力を図り、開催形態として後援、協賛、協力、実行委員会組織等により実施し、事業の充実に努めた。

(1) 講演会・研究助成金交付伝達式

◇「第24回人工知能研究発表講演会」

(併催：平成27年度人工知能研究助成金交付伝達式)

・日 時 平成27年12月2日(水) 13:30～19:00

・会 場 今池ガスビル 7階B会議室

①平成27年度人工知能研究助成金交付伝達式

②平成27年度人工知能研究助成対象者による研究内容・目標の発表

③特別講演

タイトル：「3Dプリント電動義手 handiii の開発」

講師：イクシー株式会社 代表取締役 近藤 玄大

⑤参加者：講演会等 50名、交流会 37名

◇「第18回人工知能研究成果発表会」

・日 時 平成27年9月15日 13:30～16:20

・会 場 今池ガスビル 7A会議室

①発表者 5名

②コーディネータ 名古屋工業大学名誉教授 伊藤英則

③参加者数：研究成果発表会 32名

◇「第19回人工知能研究成果発表会」

・日 時 平成28年3月14日 13:30～16:20

・会 場 今池ガスビル 7A会議室

①発表者 5名発表

②コーディネータ 名古屋工業大学 名誉教授 伊藤英則

③参加者：研究成果発表会 39名

(2) 実行委員会による事業

<ロボットシンポジウム2015名古屋>

テーマ：「生活を彩るサービスロボットの実用化に向けて」

- ① 開催日時：平成27年11月18日(水)～20日(金)
(次世代ものづくり基盤技術産業展TECH Biz EXPO 2015と同時開催)
- ② 会場：名古屋市中心企業振興会館(吹上ホール)
(名古屋市千種区吹上2-6-3)
- ③ 主催：ロボットシンポジウム2013名古屋 実行委員会
(構成団体：愛知県、名古屋市、公益財団法人栢森情報科学振興財団、
財団法人名古屋産業振興公社、財団法人人工知能研究振興
公益財団、公益財団法人科学技術交流財団、ヒューマンロ
ボットコンソーシアム)
- ④ 後援：経済産業省中部経済産業局、(一社)中部経済連合会、名古屋商工会議所
- ⑤ シンポジウム(講演)
《開催日 平成27年11月18日(水) 参加者数 156名》

【プログラム】

◆開会挨拶

ヒューマンロボットコンソーシアム 会長

ロボットシンポジウム2015名古屋実行委員会 委員長

名古屋工業大学 名誉教授 伊藤 英則 氏(代理)

◆講演 1

タイトル：「ロボットと暮らす社会にむけて

～パートナーロボット開発の現状と今後の展望～

講師：トヨタ自動車(株) パートナーロボット部 部長 玉置 章文

◆講演 2

タイトル：「インフラ点検におけるロボットの活用」

講師：イクスリサーチ(株) 代表取締役 山崎 文敬

◆講演 3

タイトル：「次世代ロボットの安全」

講師：名古屋大学大学院工学研究科 教授 山田 陽滋

◆講演 4

タイトル：「RoboCup@Homeの挑戦」

講師：ロボカップ日本委員会 会長 九州工業大学 准教授 大橋 健

- ⑥ ロボット実演展示 〈 来場者数 延べ599名 〉
《開催日平成27年11月18日(水)～20日(金)》

ロボットメーカー、大学、研究機関及び地方自治体が7小間の展示ブースに、それぞれロボット技術や製品を展示し、技術交流と商談を行った。

3. 人工知能に関する調査・研究事業

<調査研究事業> 平成27年度は、実施なし

4. 人工知能に関する情報の収集・提供

情報提供事業の効果的方法として、ホームページの内容充実と適宜改良を行った。また、機関紙(AI Information)については、11月に発行し、財団の運営及び事業実施状況の周知に努めた。

なお、平成17年度から過去の研究助成金交付者にも機関紙を送付とともに、ホームページに助成研究の概要を掲載し、研究者との連携協力関係の構築を図っていくこととした。

5. 人工知能の研究に関する相談・指導

人工知能及び関連技術に関するコンサルティング業務は、企業からの相談等の事例がなく、実績はなかった。

II. 理事会の開催

第55回、第56回(決議の省略による決議)、第57回(決議の省略による決議)及び第58回理事会を開催し、平成26年度事業報告及び収支決算並びに平成28年度事業計画及び収支予算等のほか、公益認定申請に向けての定款変更、役員報酬規程の変更等に関する議案等について審議した。

1. 第55回理事会

(1)日 時 平成27年6月9日(火) 9:30~10:30

(2)場 所 今池ガスビル 2階F会議室

(3)構成員数 13名

(4)出席者数 8名

(5)審議事項

(決議事項)

第1号議案 平成26年度事業報告及び計算書類等の承認を求める件

第2号議案 平成26年度公益目的支出計画実施報告書の承認を求める件

第3号議案 平成27年度定時評議員会の招集の承認を求める件

(報告事項)

・職務執行状況報告の件

2. 第56回理事会 (決議の省略の方法による決議)

(1)決議あったものとみなされた日 平成27年11月6日

(2)提案事項

[決議事項]

① 平成27年度の補正予算の承認を求める件

② 評議員会の決議の省略についての決定を求める件

③ 評議員会の決議事項について承認を求める件

(評議員会 決議事項)

第1号議案 定款の変更の件

第2号議案 役員報酬規程の変更の件

第3号議案 監事の選任に関する件

第4号議案 公益認定申請の件

3. 第57回理事会 (決議の省略の方法による決議)

(1)決議あったものとみなされた日 平成28年1月25日

(2)提案事項

[決議事項]

① 平成27年度の補正予算の変更承認を求める件

② 評議員会の決議の省略についての決定を求める件

③ 評議員会の決議事項について承認を求める件

(評議員会 決議事項)

・役員報酬規程の変更の件

4. 第58回理事会

- (1)日 時 平成28年3月15日 14:30～15:30
(2)場 所 栄ガスビル 5階502会議室
(3)構成員数 13名
(4)出席者数 8名
(5)審議事項

(決議事項)

- 第1号議案 平成28年度事業計画(案)の承認を求める件
第2号議案 平成28年度収支予算(案)の承認を求める件
第3号議案 財団諸規程の変更承認を求める件
第4号議案 評議員会の決議の省略についての決定を求める件
第5号議案 評議員会の決議事項について承認を求める件
〔決議議案〕 常勤理事の月額報酬に関する件

(報告事項)

- ・公益認定申請の件
- ・職務執行状況報告の件

Ⅲ. 評議員会の開催

平成27年度定時評議員会により平成26年度事業報告及び収支決算、決議の省略による臨時評議員会により公益認定申請に向けての定款変更、役員報酬規程の変更に関する議案等について審議した。

1. 平成27年度定時評議員会

- (1)日 時 平成27年6月29日(月) 10:00～11:00
(2)場 所 今池ガスビル 10階特別会議室
(3)構成員数 6名
(4)出席者数 4名
(5)審議事項

(決議事項)

- 第1号議案 平成26年度計算書類等の承認を求める件
第2号議案 理事の選任に関する件
第3号議案 監事の選任に関する件
第4号議案 評議員の選任に関する件
第5号議案 公益財団法人への移行に関する件

(報告事項)

- (1)平成26年度事業報告の内容報告の件

(2) 平成26年度公益目的支出計画実施報告書の内容報告の件

2. 臨時評議員会（決議の省略による決議）

(1) 決議あったものとみなされた日 平成27年11月20日

(2) 提案事項

〔決議事項〕

第1号議案 定款の変更の件

第2号議案 役員報酬規程の変更の件

第3号議案 監事の選任に関する件

第4号議案 公益認定申請の件

3. 臨時評議員会（決議の省略による決議）

(1) 決議あったものとみなされた日 平成28年2月3日

(2) 提案事項

〔決議事項〕

・役員報酬規程の変更の件

4. 臨時評議員会（決議の省略による決議）

(1) 決議あったものとみなされた日 平成28年3月28日

(2) 提案事項

〔決議事項〕

・常勤理事の月額報酬に関する件

IV. 公益財団法人移行後の財団運営及び人工知能研究振興等事業のあり方について

公益財団法人は、「出捐者から公的に付託された資金によりその設立目的の達成のため、社会全般を受益者として、継続的に公益目的事業を適正かつより効率的、効果的に行う。」ことが求められている。

このため、公益財団法人移行後の事業環境における財団運営及び人工知能研究振興等のための事業のあり方について、一般財団法人移行時に設置された「新法人事業検討委員会」において、引き続き、検討をお願いすることとしている。

(別紙)

平成27年度人工知能研究振興財団 研究助成交付象研究一覧表

(単位:千円)

No	申請者	研究テーマ	助成 決定額
1	都城工業高等専門学校 電気情報工学科 助教 小林 洋介	機械学習を用いた屋外拡声器の品質予測モデル の構築	500
2	広島大学 経営情報学部 地域連携センター長(兼任) 教授 市村 匠	Deep Learning を用いた時系列データ分析装置の 開発	500
③	京都大学大学院 医学研究科 研究員 浜中 雅俊	救急救命を支援する知能ドローンの実現の研究 開発	500
4	東京ロボティクス株式会社 代表取締役 坂本 義弘	高精度全方位移動ロボットの実運用のための、障 害物の画像認識技術およびリアルタイム経路探索技 術の開発	500
5	近畿大学 工学部 講師 加島 智子	農産物の付加価値創造を支援するCGMシステム の開発	500
6	山形大学 大学院理工学研究科 助教 井上 雅史	ミスコミュニケーションへの対応戦略のモデル化と 予測の研究	500
7	奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 助教 南 裕樹	自己組織化照明システムの開発	500
8	豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 助教 大石 修士	陰関数近似を用いた単眼カメラによる実時間での 高密度な3次元復元手法の開発	500
9	神奈川工科大学 情報学部 情報工学科 准教授 宮崎 剛	機械読唇による発話障害者向けコミュニケーショ ン支援アプリケーションの開発	500
10	筑波大学 システム情報系 助教 大澤 博隆	3者間対話上での相手のモデル発見に至る推論 構造の解析	500

(注) ○印 産学(官)共同研究

- ・ 応募総数 39件
- ・ 助成要望額計 38,408千円
- ・ 採択件数 10件
- ・ 交付決定総額 5,000千円